## 「道徳教育実践研究事業」

## 研究構想図

能登町立鵜川中学校

主体的に判断し,行動する心豊かな生徒

## 自己と対話し,正しいことを実践する姿

自分の思いや考えを大切にし,表現できる生徒 他の人の思いや考えを大切にし,共感できる生徒 ルールを守り,正しいと思う行動ができる生徒

検証方法 実践( ・教師の見取りと情報交換 ・道徳性アンケート結果の考察 行 動 学校・家庭・地域での道徳教育 振り返り 体験 他とのかかわり 生活にいかそうとする姿 自分のこととして捉える姿 🛩 自己評価 学習規律の確立 特別活動 心のノートの活用 体育祭 総合的な学習の時間 いじめ追放集会 文化祭 人間関係づくり 社会人講話 あいさつ運動 親子の手紙 わくワーク体験 各種アンケート ジョブカフェ訪問 学級通信等 ボランティア 践 心のノートの活用 力 PTA 活動 補充・深化・統合 判断 補充・深化・統合 主体的な「道徳の時間」 自分のこととして話しあう姿 全「道徳の時間」の公開 環境整備 全職員による授業 教室掲示 授業整理会の充実 保護者の参加 年間計画の改善 指導法の工夫 指導案書式の工夫 心のノートの活用

**研究仮説** お互いの考えや思いを尊重した道徳の授業ができれば, 自己と対話し,正しいと思うことを実践する力が育つであろう。